

会員と千葉県連盟をつなぐ

ちばニュース

2022年 8月号



千葉県勤労者山岳連盟

Chiba Workers Alpine Federation

2022年 8月 1日発行 通巻352号

下山での、転倒・滑落事故が急増中

疲れ・気のゆるみに要注意！

8月号目次

・ 目 次	2
・ 7月理事会報告	3
・ 全国遭難対策担当者会議報告	6
・ 山行報告「山の会らんたん」	8
・ 山の日記念「田中陽希講演会」お知らせ	9
・ 8月・9月予定表	10

表 紙 写 真 説 明

東葛山の会 安彦 秀夫

2013年7月26日～8月6日の12日間、
『カナディアン・ロッキー』でトレッキング三昧を満喫した東葛山の会の9名で
した。

5日目に、ロッキー最高峰の『マウント・ロブソン 3954m』の山麓にある

『キニー・レイク』までのトレッキングを楽しんだ後、

『マウント・ロブソン州立公園』入口にあるモニュメントで、笑顔一杯のメン
バーを納めました。

地元のビール『Kokanee (コカニー)』で乾杯の日々でした。

勿論、アルバータ牛も味わいましたよ！

千葉県勤労者山岳連盟 2022 年 7 月 理事会議事録

議事録作成者：野田久生

- ・ 日 時 2022 年 7 月 21 日 (木) 19:00～20:45
- ・ 場 所 船橋西部公民館
- ・ 参加者一覧

県 連 理 事	○ 松宮 (市川)	○ 栗坂 (君津)	○ 吉武 (かがりび)
○ 深草 (あびこ)	○ 藺田 (ちば山)	○ 西岡 (ちば山)	○ 五木田 (こまくさ)
○ 羽鳥 (東葛)	× 酒井 (船橋)	○ 田中 (ふわく)	× 今井 (茂原)
○ 渡邊 (松戸)	× 西村 (まつど遠足)	○ 小林 (山翠会)	× 豊田 (らんたん)
× 佐藤 (らんたん)	× 戸石 (民医連)	× 荒井 (岳樺)	
県 連 役 員	○ 広木 (会長)	○ 野田 (理事長)	× 鶴田 (副理事長)
○ 菅井 (自然保護)	○ 伊東 (教遭)	○ 安彦 (海外)	
全国連盟理事	× 石川 (副理事長)	× 山本 (理事)	

○：出席、×：欠席 理事と役員兼務の場合は理事の方に記載

議 事

1. 理事長挨拶 (野田)

新型コロナ BA.5 感染が全国的に急拡大しています。感染に注意してお過ごしください。夏山シーズンが本格的に始まります。事故を起こさないように注意して登山を楽しみましょう。

2. 役員会報告 (広木)

- 1) 7 月 7 日 ZOOM 役員会を開催した。 16:00～19:00
- 2) 山の日「田中陽希講演会」ほぼ予定通りの参加者が集まった。

3. 房総の山復興PJ、山の日「田中陽希講演会」について (安彦)

- 1) ら、講演会の受付担当 4 人 (9 時集合) がパンフ袋詰め等を実施。
緊急避難誘導担当者 7 人 (11 時集合) を、理事・役員から選出しました。
- 2) 各会の申込責任者は、受付で『パンフレット』などの入った袋を受取り参加本日 (7/21) までに千葉労山からは、241 人の参加申込みがありました。
- 3) 今後、県連会計より全体会計 (日本山岳会千葉支部) に入場料を振り込みます。
- 4) 千葉労山か者に
配布して下さい。その後の来場者の受付は、個別対応します。
- 5) 田中陽希氏に質問がある参加者は、質問者用マイク (2ヶ所) に集まって下さい。
- 6) 欠席者が発生した場合は、会申込責任者より労山受付担当に連絡をして下さい。
- 7) 受付開始の時間が、案内時間より早まる可能性があります。
その場合は、各会責任者に連絡しますので対応をお願いします。
- 8) コロナの影響による入場制限について会場 (千葉市民会館) より連絡があった場合は、安彦より各会申込責任者 (県連理事) に連絡します。
メールのチェックをお願いします。
- 9) チケットはサイン色紙抽選に利用しますので紛失しないようにお願いします。

4. 各委員会報告

1) 教育遭難対策委員会（伊東）

①事故報告一覧資料の配布、説明

- ・ 5月28日 ちば山の会 鋸山 60代女性 右足首靱帯損傷
- ・ 6月24日 岳人あびこ 守門岳 69歳男性 転倒 右足首靱帯損傷
- ・ 7月10日 ちば山の会 奥多摩 70代男性 転・滑落 左膝裂傷・打撲

②7/2-3 全国遭難対策担当者会議に参加（伊東教遭委員長）

ちばニュース8月号に報告書を掲載します。内容を見てください。

③11月5日（土）事故防止・経験交流集会 開催予定

2) 自然保護委員会（菅井）

関東ブロック自然保護交流会（11月26日ZOOM会議で実施予定）

詳細については自然保護委員会で検討を進める。

3) ハイキング委員会（田中）

コロナのため中止となったウィークデー山行を計画している。

コロナの終息状況を見ながら予定を決める。今年秋ごろか？

4) 組織委員会（野田）

報告事項はありません。

5) 女性委員会（広木）

各会より、女性委員会への参加をお願いします。

6) 海外委員会（安彦）

①ちばニュース表紙用に『海外トレッキング時の写真』を提供（2022年12月号まで）

②次回海外委員会（Zoom）を9月8日（木）19:00～21:00に予定

③委員の酒井さん（船橋勤労者山の会）に、県連オンライン講座（10月予定）で、『ネパール：ピサンピーク登山』の報告を依頼

7) 機関紙委員会（広木）

- ・ ちばニュースの原稿が少ないので、山行報告等の投稿をお願いします。
- ・ ちばニュースが、全会員に届いているか気になっています。

5. 役員会からの報告（野田）

1) 9/3～4 関東ブロック役員交流会 足柄ふれあいの村（神奈川県連主催）

参加者：広木（3日のみ）、野田、安彦、菅井

内 容：県連の活動報告、関東ブロックの今後の課題等について協議

2) 8月理事会はありません。

3) 9月以降の県連理事会活動について

① 2023年2月開催予定 「代表者・理事合同会議」の準備

② 役員不在の対応（副会長、副会計、事務局長他）

以前からの課題ですので、今期中にある程度目途をつけておきたい。

6. 全国連盟からの情報展開（野田）

1) 7月7日付資料、各会に配布済み 理事会案内の内容と同じ

① 第23回全国ハイキング交流集会 10/1～2 山口県⇒ハイキング委員会で対応

② 「若手クライミング講習会」 10/1～2 小川山周辺 締切 9/7

各会で申し込み

③ 第18回全国登山研究集会 10/29～30 府中ホテル 締切 10/12

各会で申し込み、又は、県連対応 ⇒ 役員会で協議

レポートの募集有り。レポート締切：9/30

④ 「信州の山小屋応援プロジェクト」 長野県観光部山岳高原観光課

山小屋支援のため、ふるさと納税によるクラウドファンディング活用

⑤ 「伊藤新道 復活プロジェクト」 クラウドファンディング

2) 7月20日（水）19:00～20:00 基金オンライン説明会が実施されました。

・興味ある内容でした。今後県連盟で、理解度をより深めるため同様のテーマで実施します。

・当日の資料のURLが安彦さんからメールで紹介されています。

ページ数が多いですが、会担当者に展開してください。（添付資料 表紙のみ）

7. 各会理事からの活動状況報告

当日の担当会：まつど山翠会、山の会らんたん、千葉民医連山を歩こう会

今回上記会の理事が欠席のため、9月理事会で報告をお願いします。

8. 全国連理事からの連絡・情報提供等

石川 昌 副理事長（船橋勤労者山の会）

全国連の会議資料が事前に展開されています。参照してください。

9. 今年の県連オンライン講習会の計画について（伊東）

9月～12月の第4木曜日に4回実施する。（時間は、19:00～20:30）

（各会の例会などとの日程と重ならないように開催曜日を決めました）

1回目 テーマ：労山山岳事故対策基金制度の説明

2回目 テーマ：海外委員会よりネパール・ピサンピーク登山報告

3回目 テーマ：ココヘリの紹介

4回目 テーマ：著書「一生山に登るための体力づくり」の講演

10. その他連絡事項

1) 8月理事会はありません。

2) 9月理事会 15日（木）船橋西部公民館またはZOOMによるオンライン会議
後日連絡します。

3) 今回7月の理事会は欠席会が多くありました。理事会は重要な会議ですので、
欠席の場合は代理者を選任して参加されるようお願いします。

以上

（文責 広木国昭）

2022 全国遭難対策担当者会議 参加報告

教育遭難対策委員長 伊東春正（かがりび山の会）

日時：2022 年 7 月 2 日（土）13：00 ～ 3 日（日）11：30

場所：エスポールみやぎ（宮城県仙台市）

参加：47 名（スタッフ 12 名を含む）

全国から 23 都道府県連の代表が参加して開催されました。

会議会プログラムは以下のとおりです。

7 月 2 日

最近の遭難事故統計

講義「山とコロナとがん検診」

事故事例報告

7 月 3 日

UIAA ハンドブック紹介

各地方連盟の状況報告

各プログラムのトピックを紹介します。

(1) 最近の遭難事故統計

①警察庁発表の山岳遭難の概況

2019, 20 年はコロナの影響で登山自粛のためか遭難事故は減少したが、2021 年にはコロナ前の状況に戻っている。

②労山の山岳遭難の概況

2019～21 年の死亡行方不明事故は 4～5 件であったが、2022 年は 6 月時点で 5 件発生している。

(2) 講義「山とコロナとがん検診」

大阪府連会員の医師より、会員数を増やしたいが、なかなか増えないため、会員数を減らさないため、病気にならない、なつてもすぐに見つけるという趣旨で本講義を行っている。コロナでがん患者が減っているが、がん検診が減り発見できていないだけである。

公共サービスのがん検診は積極的に受診すべき。

- ・胃がん検診は、バリウムより胃カメラ検査がよい
- ・鼻カメラより口カメラの方が口径が大きい分、精密である。
- ・肺がん検診では、X 線写真より低線量 CT の方が、小さなガンも発見できる。

(3) 事故事例報告

主として死亡事故が報告された。

①宮崎県連 64 歳男性

心臓病により通院中で 3 月初旬にカテーテル手術が予定され、医者からは登山は止められていたが、ニトロを持って登山をしており、2 月 27 日に鉾岳（ほこだけ）山頂付近で心

筋梗塞倒れ、死亡した。

②佐賀県連 71 歳女性

3 人パーティで 1 月 16 日～18 日 山小屋泊で夏沢鉱泉小屋→硫黄岳→天狗岳の予定で入山するも、途中 2 時間以上の遅れにもかかわらず、強引に登頂をめざし、天狗岳山頂で道に迷いツェルトなしにビバークして女性が低体温症で死亡した。

無理なコースタイムと装備不足が原因である。

③兵庫県連 50 歳男性

2 月 5 日二人で大山北壁に挑み、別山頂上のナイフリッジでリーダーが滑落、稜線まで登り返すが 8 合目付近でリーダーが動けなくなりビバークする。強風でツェルトが飛ばされ、予備の一人用ツェルトをリーダに被せ、メンバ単独で 6 合目避難小屋まで行き救助要請する。翌朝、リーダが低体温症で死亡しているのを発見。

ラッセル歩行と滑落後の登り返しの体力消耗が直接原因である。

(4)UIAA（国際山岳連盟）の総合登山技術ハンドブック紹介

世界中の登山家の叡智を集めたハンドブックを、労山国際部長が翻訳し、日本で限定 3000 部を発行している。

すべての山行で考慮すべき項目が書かれているとのこと。。

(5)各地方連盟の状況報告

宮城県連では、会員全員（140 名）にヒトココを配布し、最近はココヘリ入会を勧めている。ドローンによるココヘリ搜索訓練も行っている。

私からはココヘリ加入状況とココヘリ搜索隊の活動状況を確認した。

労山会員のココヘリ加入は 2000 名（加入率 12%）、ココヘリ搜索隊員は 108 名であるが、まだ活動は行っていない、とのことである。

所感

2 年に一度の会議である。

前回はコロナ禍でオンライン開催のためか、あまり印象に残っていない。

やはりこの手の会議は対面で行い、双方向での意見交換が重要であろう。休憩時間での立ち話も刺激となる。

遭難事例の報告を聞くと、随分と無謀なことをする人がいるものだと憤りを感じた。リーダーの計画とその後の行動で、メンバーを危険にさらし、救助関係者に負担をかけ、煩わせることになる。

佐賀県連の事例では、計画時のコースタイム設定の重要性を再認識した。

自分の所属する会の過去の計画書と報告書の所要時間を対比して、無理な計画はなかったかをチェックしようと思う。

宮城県連のドローンによるココヘリ搜索訓練は、救助隊のあり方に関して一つの方向性を示していると思う。

以上

山行報告 棒の折山、白谷沢沢登り

山の会らんたん 佐藤 かほる

- ・実施日 2022年7月23日 参加者 男性2名参加者 女性6名
- ・記録 柏インター 6:00—7:00 三芳 SA7:20—狭山日高インター 7:45—8:30
さわらびの湯駐車場
- ・さわらびの湯駐車場 8:50—9:20 白谷沢登山口 9:25—9:50 藤掛の滝 9:55—
白孔雀の滝 10:30—11:10 林道大名栗線 11:15—岩茸石 11:25—12:00 権次入峠 12:05
—12:20 棒の嶺 12:50—13:05 権次入峠 13:10—岩茸石 13:30—16:00 さわらびの湯
さわらびの湯駐車場 16:20—狭山日高インター 17:00—17:30 三芳 SA17:50—
18:50 柏インター
- ・往路；白谷沢コース 復路；滝ノ平尾根コース（木の根っこコース？）
- ・飯能名栗天気；晴れ 最高気温 34℃
- ・連日の暑さで白谷沢は涼を求める登山者で賑わっていた。さわらびの湯駐車場から
有間ダム堰堤を渡り湖畔沿いに進み白谷橋を渡ると登山口である。
もうすでにかなり暑い！白谷沢左岸の高みの道に入りほっと一息、眼下に小さな滝
が見えてくる。藤掛の滝を過ぎるあたりから登山道は沢の中に入る。何度か沢を渡
り返すと左右から岩が迫るゴルジュ帯、天狗の滝や白孔雀の滝など大小の滝に沢登
り感満載ですこしスリルも楽しい！
でも涼しいのはここまで、沢を離れ登山道に出ると暑さと壊れた階段と気の根っこ
と急登が棒の嶺山頂まで続いた。山頂からは北面の展望が開け日光方面や赤城山が
確認できた。
復路は岩茸石まで戻り、沢には降りずにそのまま滝ノ平尾根を下山。木の根っこが
階段状に続く歩きにくい道で最後まで気が抜けないコースであった。



2022 年 7 月 31 日（日）

山の日記念「田中陽希」講演会のお知らせ（4）

田中陽希講演会 千葉労山事務局（廣木國昭、安彦秀夫）

房総の山復興山の日記念講演会開催間近か！
8 月 11 日（木：山の日）13：00 より千葉市民会館にて
参加申込者 241 名に…（千葉労山として）

千葉労山として、今年初めから講演会開催の準備を県内の他の 2 登山団体と一緒に進めてきました。

千葉労山加盟の所属各会の協力により、参加申込者は、『**241 名**』になりました。

当初考えていた方法（入場料集金・チケット配布）が、途中で大きく変更せざるを得なかったにもかかわらず、参加申込手続きや入場料集金、そして、チケット配布にご協力いただきました各会の代表者及び理事の皆さん、そして、参加申込みをされた皆さんに感謝します。

既に、241 名分の入場料（241,000 円）の振り込みは、県連会計担当（小林さん）より、今回の講演会の会計担当の『日本山岳会千葉支部』に済ませています。

併せて、『参加申込者名簿（241 名の氏名のみ）』もメールにて提出済みです。

コロナ感染者数が全国的に急増してきており、講演会開催がどのようになるか見通しが難しい状況です。7 月末時点では、予定通り 800 名規模での開催を予定していますが、仮に、当初予定と異なる対応をしなければならない状況の時は、各会の代表者及び理事の皆さんにメール配信します。メールのチェックをタイムリーにお願いします。

講演会当日、体調が思わしくない方は、入場を遠慮していただきたいと思います。
また、参加される方は、感染防止対策をしっかりと行い来場してください。

入場時の『密』を避けるために、会ごとに集合時間を早めに設定し、会ごとに受付をしていただきたい…と思います。講演会会場は全席自由席です。

尚、受付に、各会から届いています『参加申込書』を準備しておきますので、それに参加者のチェックを入れて提出をお願いします。受付人数分のパンフレットなどをお渡ししますので、代表の方は、参加者の皆さんに配布をお願いします。

尚、遅れて来場される方は、個別に受付に来ていただき手続きをしてください。

『受付』に、『千葉県勤労者山岳連盟』の『旗』を掲示しておきます。

田中陽希さんのサイン入り色紙を抽選でプレゼントします。抽選方法は、田中陽希さんから『2 桁数字』2 つをいただき、チケット番号の下 2 桁が同じ番号を当選とします。チケットを紛失しないようにしてください。講演会終了後に色紙をお渡しします。

県連活動予定表

9月			8月		
日付	曜日	県連活動予定	日付	曜日	県連活動予定
1	木	役員会 16時～ ZOOM会議	1	月	
2	金		2	火	
3	土		3	水	
4	日		4	木	役員会 14時 ZOOM会議
5	月		5	金	
6	火	海外委員会 19時～ ZOOM会議	6	土	
7	水		7	日	
8	木		8	月	
9	金		9	火	
10	土		10	水	
11	日		11	木	山の日講演会
12	月		12	金	
13	火		13	土	
14	水		14	日	
15	木	理事会 19時～ (ZOOM会議)	15	月	
16	金		16	火	
17	土		17	水	
18	日		18	木	
19	月	敬老の日	19	金	
20	火		20	土	
21	水		21	日	
22	木		22	月	
23	金		23	火	
24	土		24	水	
25	日	勤労感謝の日	25	木	
26	月	教遭委員会 19時30分～ ZOOM会議	26	金	
27	火		27	土	
28	水		28	日	
29	木		29	月	
30	金		30	火	
			31	水	

県連活動は全休です。山行を楽しんで下さい

事故発生時の連絡先

●事故一報は事故発生後一か月以内に！

●全国連盟と県連教育遭難対策委員会の両方にメールまたはファクスで！

全国連盟事務局

メール： jwaf@jwaf.jp

ファクス： 03-3235-4324

県連教育遭難対策委員会

メール： itou2385@yahoo.co.jp (伊東)

メールのみとします

連盟費の振込先はこちら！

郵便振替口座 00160-3-481509

千葉県勤労者山岳連盟

(ゆうちょ銀行 〇一九店 口座番号0481509)

発行者： 千葉県勤労者山岳連盟

発行責任者： 広木国昭

住所： 〒261-0013 千葉市花見川区幕張本郷 1-29-18 レジデンス幕張台 101号室

電話： 043-306-1190

E-mail： rousanchiba@grape.plala.or.jp

HP： <https://www.cwaf.jp>

事務所は常駐者はいません